

# 小山市事務事業評価シート

平成30年度版

No. 47

1. 基本情報							
＜1＞事業・業務名		選挙啓発事業			＜2＞事業・業務の別		事業
＜3＞選定基準		⑤ その他			＜4＞継続評価・新規評価の別		継続評価
＜5＞ 総合計画 基本計画 での体系	大項目				＜6＞担当部(局)		選挙管理委員会
	中項目				＜7＞担当所属		選挙管理委員会
	小項目				＜8＞担当係等		
	施策						
＜9＞根拠法令・計画等		公職選挙法		＜10＞関連・類似事業			
＜11＞会計		一般	会計	＜12＞予算科目		2 款 4 項 2 目	
＜13＞実施期間		年度	～	年度	＜14＞全体事業費		千円
＜15＞実施手法		一部委託		「その他」の場合 ( )			

2. Do - 実施 -									
＜16＞事業・業務の概要		小山市明るい選挙推進協議会の協力の下、選挙啓発活動を行う。							
目的	＜17＞事業・業務の目的	有権者の選挙意識を向上させ、投票棄権を防止するため。							
	＜18＞事業・業務の対象	市内有権者及び18歳到達前の若年層							
手段	＜19＞平成29年度の活動内容	・選挙時啓発及び常時啓発(各地区体育祭やイベントでの啓発)として、啓発物資の配布。 ・18歳到達者へのバースデーカードの発送及び学園祭等での啓発物資の配布。 ・選挙に関する絵手紙コンクールの実施。							
	＜20＞活動指標 (アウトプット)	指標名	単位	平成28年度		平成29年度			
				計画	実績	計画	実績	達成率(%)	
		啓発物資配布数	個	12,000	10,000	12,000	10,000	83.3%	
	バースデーカード発送数	枚	1,500	1,550	1,500	1,470	98.0%		
成果	＜21＞事業・業務の成果	選挙に関心を持ってもらい、選挙の重要性を理解を得て、更なる投票率の低下を防ぐ。							
	＜22＞成果指標 (アウトカム)	指標名	単位	平成28年度		平成29年度			
				計画	実績	計画	実績	達成率(%)	
		市長選挙投票率	%	50	35				
	衆議院議員総選挙投票率	%			50	49	98.1%		
コスト ～資源の投入量	＜23＞投入指標 (インプット)	区分	単位	平成28年度		平成29年度			
				計画	実績	計画	実績	投入率(%)	
		コスト	千円	4,014	3,958	4,040	3,968	98.2%	
		事業費等	千円	407	351	442	370	83.7%	
		財源内訳	国・県補助金	千円					
			地方債	千円					
			その他	千円					
一般財源	千円		407	351	442	370	83.7%		
人件費	千円	3,607	3,607	3,598	3,598	100.0%			
	正職員	千円 × 人役	7,214 × 0.5	7,214 × 0.5	7,195 × 0.5	7,195 × 0.5			
	他の職員		×	×	×	×			

### 3. Check - 評価 -

実績評価	妥当性	<24> 目的・対象の妥当性	4.目的・対象を見直す必要がある	理由	昨年の衆議院議員総選挙において、小山市は県内でも依然として低投票率であったが、前回衆院選よりも若干ながら投票率が上昇した。今後特に若年層への啓発活動を強化していく必要がある。	
		<25> 手段や実施手法の妥当性	1.妥当である			
	有効性	<26> 成果の向上余地	2.向上の余地がある	理由		投票率の低下は全国的な傾向ではあるが、若年層への啓発等を強化することにより、選挙への関心を高め、投票率の向上が期待できる。
	効率性	<27> 事業費や人件費の削減余地	1.削減の余地なし	理由		経費の削減に努め、最小限必要な予算を計上している。大掛かりな事業費をかけることなく、市立学校等への出前授業の実施などにより、幼少より選挙に関心が持てる環境づくりを行う。
	公平性	<28> 受益者負担の適正化余地	1.適正	理由		受益者負担の余地はない。
	<29>総合評価	2.改善の余地がある	理由	投票率低下の歯止めをかけるために、特に投票率の低い若年層が選挙への関心を持てるよう啓発活動に工夫が必要である。		

### 4. Action - 改善 -

事業の改善	<30> 事業の課題 事業の改善点 今後の進め方等	投票率が全国的に低下傾向にある中、小山市は県内でも低位に位置している。投票率低下に歯止めをかけるためにも、若いうちから選挙に関心を持ち、重要性を理解してもらえるよう、教育現場と連携した啓発活動を強化する。			
事業の方向性	<31> 1次評価	所属長	3.現状維持		
	<32> 2次評価	所管部長			

### 5 Plan - 計画 -

事業の計画	<33>実施計画	・18歳到達者へのバースデーカード発送 ・学園祭等での啓発物資配布 ・高校、中学校での出前授業の実施	<35>コスト	区分	単位	平成30年度	平成31年度
				コスト	千円	4,025	4,025
	<34>活動・成果目標	投票率の向上		事業費等	千円	427	427
				人件費	千円	3,598	3,598